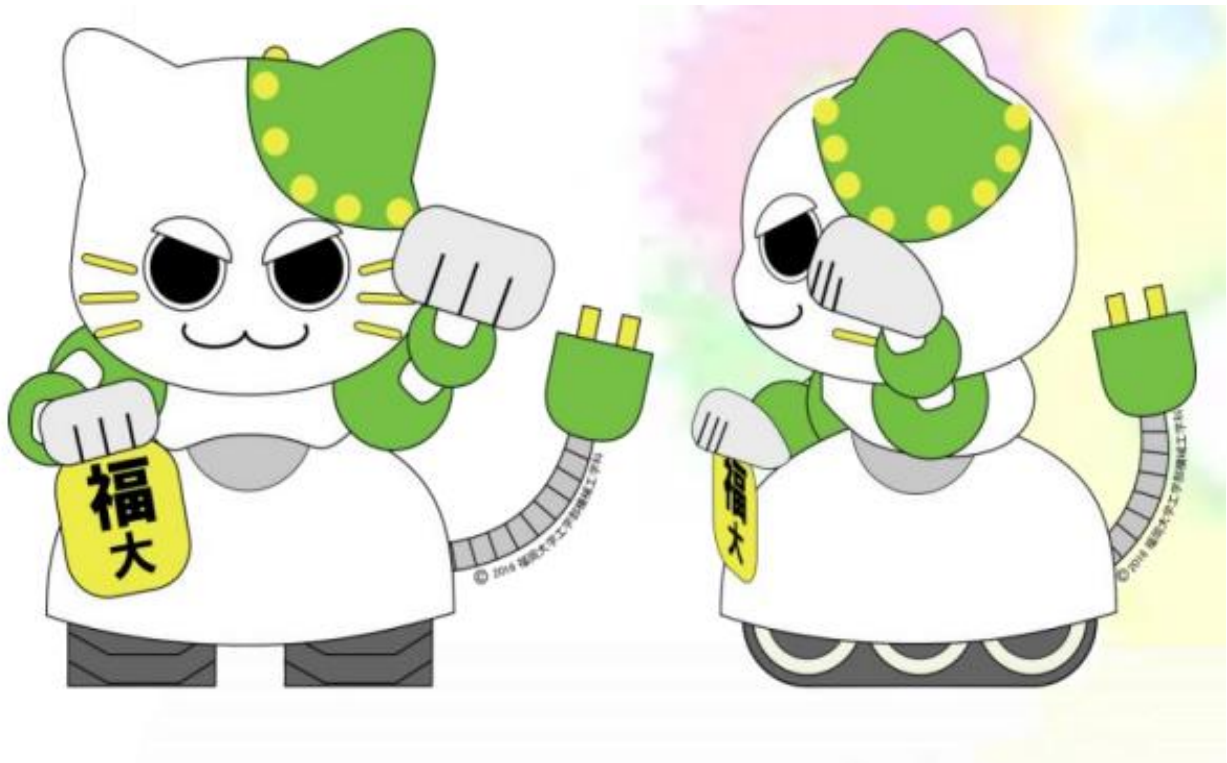


福岡大学工学部 機械工学科

オープンキャンパス
2024年8月4日(日)開催

福岡大学工学部 機械工学科にて開催する
オープンキャンパスの情報を掲載します。



M1

オープンキャンパス 機械工学科 模擬講義



機械工学科 模擬講義 学科紹介と機械 工学の応用技術

場所: 11号館1階1111教室

時間: 11:00～11:30



M3

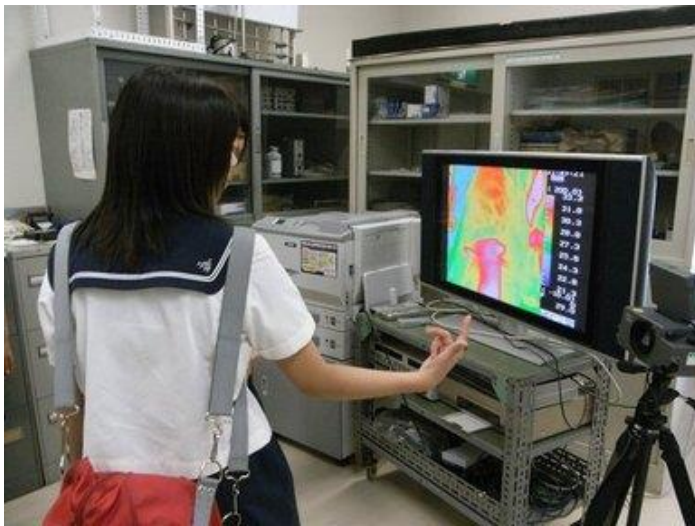
エネルギー・熱環境と機械工学



開催場所：14号館1階 熱工学研究室

M3では「エネルギー・熱環境と機械工学」と題しまして、エンジンやサーモグラフィ等の熱やエネルギーに関する展示を行っています。

エンジン始動の体験会や今年からの新しいデモ機の展示等も行っておりますので、車や給湯システム等に興味のある方は是非お越し下さい。

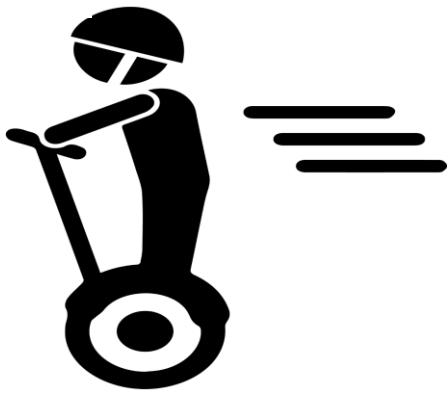


真夏になると、よくテレビなどの温度検証実験などで利用される「サーモグラフィ」。写真は旧型ですが、最新モデルのサーマルカメラおよびモニターを用意していますので、ぜひ体感してみてください。

農業用機械のエンジンでよく使われる「リコイル・スタータ」を引っ張ってエンジンの始動を体験頂けます。一発でかけることができたらか何か粗品がもらえるかも…。



M2



機械工学の魅力

開催場所 : 14号館1階 材料力学研究室

14号館の通路に作成したコースを使ってセグウェイの体験会を行います。

当日の天候が雨の場合は屋内(14号館2階)にて実施する予定です。

セグウェイに乗ってみたい方はぜひお気軽にお越し下さい。

M2では「機械工学の魅力」と題しまして、大学生が機械設計や部品加工を行っている様子の動画放映や、学生が設計～組み立てまでを行った機械の展示などを通して、ものづくりの楽しさを紹介しています。

各種体験イベントも行っておりますので、この機会にぜひ機械工学の楽しさに触れてみて下さい。

材料力学研究室での研究に関するご質問も歓迎いたします。



材料力学研究室では実験で使用する機械も学生が一から設計しています。

図面の完成後は「ものづくりセンター」にある工作機械を使って部品も手作りしています。

当日は試作中の試験機も展示します。大学生の作品を見に来てください。

M0 では、在学中に使用する教科書の展示やカリキュラム、近年の就職状況等、様々なことに関する個別相談を行います。

また、M0 は休憩所を兼ねておりますので、休憩をご希望の際はこちらをご利用下さい。



開催場所：14 号館 1 階 材料力学研究室



機械工学科の教員が直接対応します。学部 4 年生や大学院生も相談に応じますので、授業以外の学生生活に対する疑問等のようなことでもご相談下さい。

写真と一緒に学生たちによるコメントも掲載しています。学生たちの生の声をご覧ください。





M4 では「ものづくりの実際」と題しまして、様々な工作機械を使用して金属や樹脂加工を体験することができます。

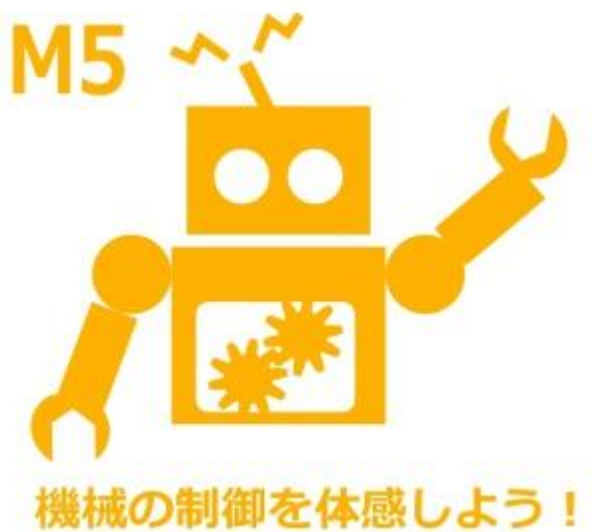
過去の学生が制作した作品も展示してありますので、ものづくりに少しでも興味のある方は是非見学にお越し下さい。

開催場所：14号館1階 工作研究室

マシニングセンタという工作機械を使用した金属加工の現場を見学することができます。本学のマシニングセンタは5軸のマシニングセンタのため、3軸よりも複雑な加工が可能です。プログラムに従って機械が自動的に加工を行う様子を是非御覧下さい。



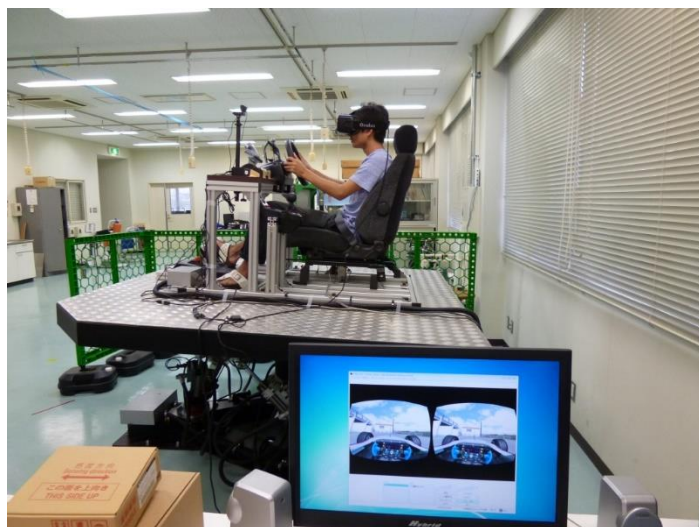
射出成形機という工作機械を使用して樹脂成形を体験できます。成形する樹脂製品は日常で使うことができるものであり、おみやげとしてお持ち帰り頂けます。樹脂製品の使用用途は当日お越し頂いてご確認下さい。



M5 では「機械の制御を体感しよう！」と題しまして、自動車、鉄道、ヒューマノイドロボットのような多数の部品から構成される複雑な機械システムの解析・制御を行う制御装置を公開しています。

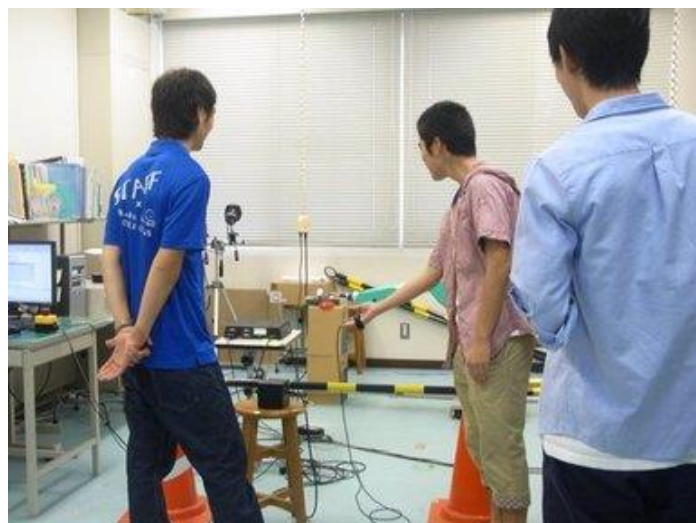
それらの制御装置を見学者に操作して頂くことで制御の仕組みを体験できるようになっています。

開催場所：14 号館 2 階 制御研究室

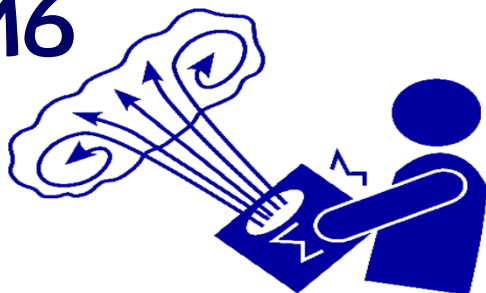


ドライビング・シミュレータの体験会を行います。映像はスクリーンに投影する方法、VR ヘッドマウントディスプレイに投影する方法があります。

ロボットアームの体験会を行います。自分の腕にセンサーを取り付け、ロボットアームを操作して景品をキャッチするゲームを行います。



M6

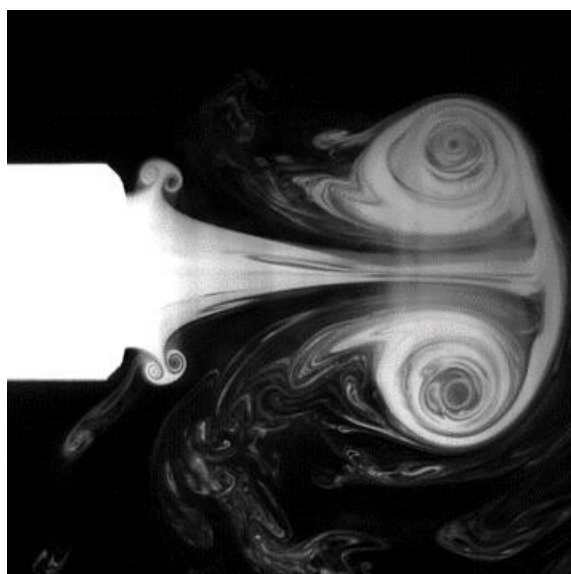


流体の流れを見る

開催場所：流体工学研究室

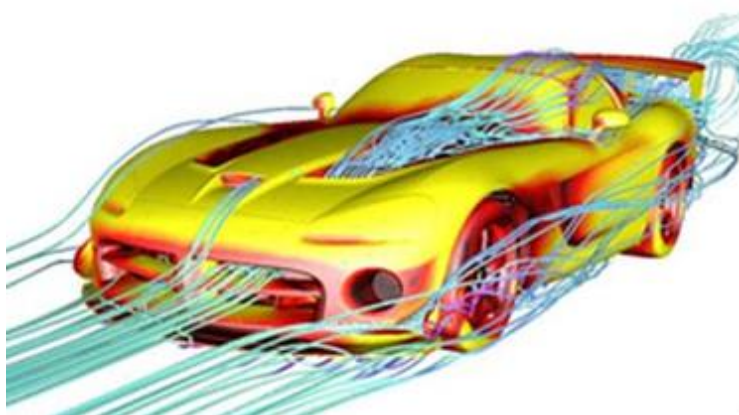
M6 では「流体の流れを見る」と題しまして、本来ならば見ることはできない空気の流れを
(1) 煙とレーザを使って見えるようにする
(2) AI の技術を使って見えるようにする
という二つの方法により可視化の実演を行います。

空気が流れが作り出す不思議な世界を是非ご覧になり、そして体験してください。

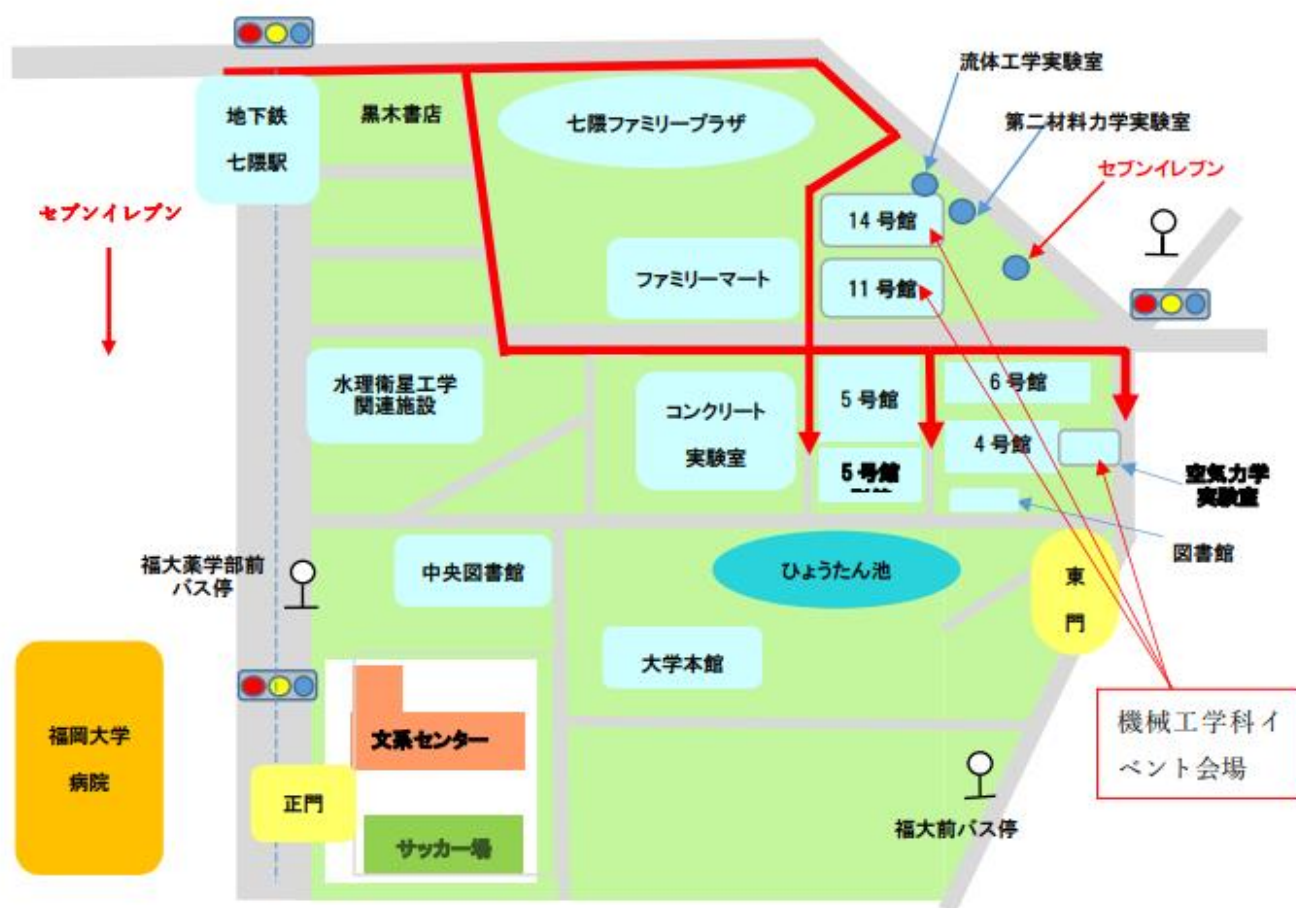


皆さんが良く知っている空気砲をこの方法で見るとまったく違った見え方になり、空気砲の新たな秘密を知る事ができます。是非、空気砲の秘密をのぞいてみてください。

いま流行りの AI を使って流れを見るということを試みます。AI はどんな流れの世界を見せてくれるのか、その世界は正しいのか、是非あなたの目で確認してください。



MAP



福岡大学 機械工学科

〒 814-0180

福岡県福岡市城南区七隈八丁目 19-1

TEL : 092-871-6631 (代表)

© Department of Mechanical Engineering, Fukuoka University